

感動の余韻 ～お客さまアンケートより～



**90ミニッツ**  
【2012.2.4・5／劇場】

シリアスな内容なのに所々思わず笑ってしまう場面もあり、あっという間でした。90分間、出演者の二人（西村雅彦さんと近藤芳正さん）から目が離せず、引き込まれました。（南魚沼市／30代／女性）

三谷さん天才！緊張感あふれる中に笑いがあり、物事の善悪を強引なまでにひっくり返してしまう。何を善とし、何を悪とするのか…考えさせられました。（三条市／50代／女性）



**Noism2 春の定期公演2012**  
【2012. 2.17～19／スタジオB】

「火の鳥」は初めて観ましたが、とてもよかったです！希望が見えるラストが気持ちよかったです。「Gap」も爽やかな若いみなさんならではの作品だったと思います。（埼玉県さいたま市／10代／女性）

演出・振付の意図をひたすら実現しようと真っ直ぐに打ち込む様。若いダンサーたちの一回限りの舞台という場での真剣さに刺激をいただきました。（30代／女性）



**山本真希オルガンリサイタルシリーズ**  
グレンツィングオルガンの魅力No.13  
**J.S.バッハとスペイン音楽**  
【2012. 2.25／コンサートホール】

やはり私にとってバッハは特別です。山本さんの演奏は繰り返し聴いてきましたが、春の霧雨のように心にしみ込みます。アンコールの曲は美しく涙が出そうでした。（上越市／50代／男性）

パイプオルガンの演奏会は初めてで、楽しみにして来ましたが、曲によってまったく違う音色や響きがあることに驚き、感動しました。パイプオルガンの響きに導かれ、想像の世界の中で楽しいひとときを過ごすことができました。（新潟市／50代／女性）



**ヴェルディ《リゴレット》ハイライト!**  
【2012.3.3／コンサートホール】

外国人歌手の豊かな表現力と歌声に魅了されました。その中で同じように高い歌唱力を持ち、歌い演じる日本人歌手にも満足でした。本物を発信し続けることをこれからも望みます。（東京都／40代／女性）

今年の冬は大雪で休日の外出を控えていたためつまらなかったのですが、今日のコンサートがとても楽しかったので、それも吹っ飛びました。上等なひな祭りの夜を過ごせて、とても満足です。（五泉市／30代／女性）

# RYUTOPIA MAGAZINE

りゅーとぴあマガジン 2012 Spring vol.28 | Life with Performing Arts

## 感動は自由席。

【CONTENTS】

- Spotlight Interview 風間杜夫
- Noism Report
- Ryutopia Navigation
- 山本真希の世界オルガン紀行
- ぶらりFURUMACHI
- 感動の余韻
- 読者プレゼント

りゅーとぴあカレンダー 2012 Spring



### りゅーとぴあマガジン読者プレゼントコーナー

プレゼント① プレゼント②

抽選でペア2組4名様  
抽選でペア2組4名様

イタリアンレストラン「リバーージュ」(館内3F) ランチ券  
りゅーとぴあ・プライム・クラシック1500 vol.11 公演チケット

6/15(金) 19:00開演  
津田裕也

応募方法:ご希望の商品名(①「リバーージュ」ランチ券、②「りゅーとぴあ・プライム・クラシック1500 vol.11」公演チケット)、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、本誌を入手した場所、本誌へのご意見・ご感想を記入の上、ハガキかE-mailでご応募ください。〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2「りゅーとぴあマガジンvol.28プレゼント係」present@ryutopia.or.jp  
応募多数の場合は抽選、当選者の発表は賞品の発送(公演チケットは当選のご連絡)をもって替えさせていただきます。また、いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。応募締切:2012年5月20日(日) 必着

**Rivage** Cucina Italiana イタリアンレストラン「リバーージュ」3F  
TEL 025-224-7022  
営業時間/ランチ11:30～14:30  
ディナー17:00～21:00(LO 20:00)

夜桜満開  
パーティプラン(4/30まで好評実施中)

メニュー

- 季節のアンティパスト
- ミックスピッツァとロースビーフサラダ
- 新潟県内産豚肩ロース肉とパプリカの煮込み
- 帆立貝のグーゼール風
- 白身魚のソテー
- 牛サーロインステーキ
- 季節の温野菜添え
- 新潟県内産青菜とベーコンのスパゲティ
- 本日の特製デザート(2時間飲み放題付)

お一人様 ¥5,000(税込)

※館内イベント状況によりラストオーダーの時間が異なりますのでお問合せください。  
※4日前までのご予約制で6名様から60名様まで(20名様以上で貸切可)。

### 【編集後記】

大雪に見舞われた厳しい冬が終わり、いよいよ春到来です。音楽鑑賞や観劇にあわせて、りゅーとぴあ周辺の春の散歩もぜひお楽しみください。桜が満開の季節は格別です！さて今号の表紙は、普段Noismが稽古場として使っているスタジオBのホワイエで撮影しました。6月にはNoism1の新作も上演されます。どうぞお楽しみに!(編)

Model:中川賢、青木枝美、宮原由紀夫、藤澤拓也(Noism1)

「りゅーとぴあマガジン」はりゅーとぴあの他にも下記にて無料配布しています。

新潟市役所、区役所、連絡所、公民館、コミュニティセンター、みなとびあ、ほんぼーと、朱鷺メッセ、新潟ふるさと村アビール館、新潟県立図書館、新潟県立美術館、新潟県立音楽ホール、長岡リリックホール、上越文化会館、三条中央公民館、小出郷文化会館ほか県内・県外文化施設など

■次号のりゅーとぴあマガジンvol.29は2012年7月1日発行予定です。

### お問合せ

- 館内案内・プレイガイド TEL.025-224-5622 (休館日を除く 11:00～19:00)
- チケット専用ダイヤル TEL.025-224-5521 (休館日を除く 11:00～19:00)
- 施設利用お問合せ TEL.025-224-5621 (休館日を除く 9:30～18:00)
- N-PAC mate友の会事務局 TEL.025-224-5631
- 施設課 TEL.025-224-5611
- 事業課 TEL.025-224-7000

# 井上ひさしの 初期戯曲に 名優登場!

作家・井上ひさしの「生誕77フェスティバル2012」の一環として、井上の初期の名作「しみじみ日本・乃木大将」が上演される。明治の将軍・乃木希典の“殉死”までを表現するのは、なんと乃木の愛馬の足たち。この足の中で乃木大将を演じるのが、スター性ととも飄々とした雲田気も魅力の、ユニークな名優・風間杜夫だ。



写真:石川純

——井上ひさし作品へのご出演は89年初演のこまつ座「人間合格」以来ですね。当時のことをお聞かせいただけますか？

井上さんの戯曲が遅れ、初日が延びましたが、蓋を開けてみると見事な完成度でした。僕は津島修治役(太宰治)だったのですが、生きることの全肯定がなされた世界に感動をおぼえ、幕が下りる度に「自分もちょっとマシな人間になれたかな」と。ただの錯覚で、翌日には無頼に戻ってしまうのですけれども(笑)。井上さんの戯曲にはそれだけすごい力があるんですね。

——今回の「しみじみ日本〜」のタイトルには、井上さんの明治以降の日本への思いが感じられます。

山田太一さんの「日本の面影」(93年初演)でラフカディオ・ハーンを演じた時も感じたのですが、明治は日清日露戦争含め、日本が急速に大きく動いた時代。古き良きものを捨てなければ欧米列強と肩を並べられないというジレンマがあったでしょう。戯曲を読み込むのはこれからですが、きちんと勉強して臨まなくてはなりません。

——蛭川演出にも初挑戦です。

ひたすら楽しみです。色々言っていたが、こちらは期待に応えるために七転八倒する…そんな中で、

今までにない僕を引き出してくださいと期待しています。

——つかこうへい劇団時代のお仲間・根岸季衣さんとの共演はいかがですか？

20〜30代を共に過ごした、いわば同窓。平田満、石丸謙二郎もですが、違う活動の中で時々同じ“板”の上に立つと、お互い刺激になるのではないのでしょうか。少しは成長した姿を見せたいですね。

——風間さんにとって、その“板”の魅力とは何か、教えてください。

生の舞台というのは、同じことをやっているようにも、毎回違います。その時その場でしか起こらない事件を、お客さんに目撃していただく。つまりフィクションだけれどドキュメントでもあるんですね。一昨年、5時間を越えるひとり芝居連続上演をやったら呆けちゃって、フェイドアウトしそうなったけれど、やっぱり意欲は消えない。「今のままじゃだめだ」「もう一皮剥けたい」との気持ちが強いんです。

——舞台上幅広い役柄をこなされるのもそのためでしょうか。

かつて、つかさんに「人間は一色ではない」と教わりました。様々な役をやるのは勿論、一つの役で

も、正義感があるかと思えば嫉妬深かったり茶目っ気があったりする。喜劇性のある井上さんの芝居にしても、基本的に、人間の切実な何かが、客観的に見ると滑稽だったり笑いを誘ったりするわけです。自分の色々な要素を注いで演じたいと考えています。

——公演への期待も高まります！

すごくいい芝居になる予感がするんですよ。一人でも多くの方に目撃していただきたいです。

——ちなみに、新潟公演で楽しみにしていっしょにすることは？

越乃寒梅で作る焼酎が旨いらしいですね。楽屋に置いて下さい！

取材・文:高橋彩子

## 風間杜夫 Kazama Morio / 俳優

1949年4月26日生まれ、東京都出身。77年より劇団“つかこうへい事務所”に参加。「蒲田行進曲」舞台版&映画版で銀四郎(銀ちゃん)を演じるなど、舞台に映像にと活躍。2010年、水谷龍二作・演出の「ひとり芝居五部作」を5時間強かけて一挙上演。今年は本作の前後に岩松了作・演出「シダの群れ 純情巡礼篇」、加藤健一事務所「バカのかべ」を控える。



## 井上ひさし生誕77フェスティバル'12 しみじみ日本・乃木大将

### Information

【公演日】2012年8月25日(土) 17:00・26日(日) 13:00  
【会場】りゅーとびあ劇場 【作】井上ひさし 【演出】蛭川幸雄  
【出演】風間杜夫、根岸季衣、六平直政、山崎一、大石継太、朝海ひかる、香寿たつき、吉田鋼太郎 ほか  
【チケット】S席¥8,400 A席¥6,300  
【発売日】一般5月19日(土)・会員5月16日(水)・演劇パル5月13日(日)

# 無防備な肉体が放つ、 未知数の煌めき

研修生カンパニー・Noism2の単独公演「Noism2 春の定期公演 2012」が、りゅーとびあ新潟市民芸術文化会館 スタジオBにて開催された。記録的な大雪がふり、一面の銀世界に包まれた2月の新潟。あいにくの空模様とは裏腹に、チケットは3日間全てソールド・アウト。雪景色に染まる街を横目に、人々の熱が渦巻く会場、そして迎えた幕明けのとき――。



【火の鳥】より

2009年秋、メインカンパニー・Noism1の下部組織として誕生した研修生カンパニー・Noism2。あれから早くも三年の月日が流れ、切磋琢磨の時の傍ら得難い経験も確かに積んだ。Noism2の名で開催した過去二度の公演に、Noism1&2合同公演 劇的舞踊『ホフマン物語』への出演、『サイトウ・キネン・フェスティバル 松本』への参加――。単独公演はその全ての成果を伝える場であり、日々の研鑽の真価が問われる場であり、今後の行方を占う正念場でもある。ひとつのステージに集約された意味と意義は、果てなく大きい。



【火の鳥】より

プログラムを構成するのは、芸術監督・金森穰振付作『火の鳥』と、稲尾芳文&K.H.稲尾振付作『Gap』の二作品。金森、稲尾という、現代日本ダンス界を牽引する振付家の作品を踊る幸せ……。

## Noism1新作 見世物小屋シリーズ第3弾 Nameless Voice

※見世物小屋シリーズ3部作完結編

現代社会の出来事を切り取り、舞踊家の微細な表現を通して見世物的に表現してきた「見世物小屋」シリーズ。「Nameless Hands〜人形の家」(2008年初演。第8回朝日舞台芸術賞舞踊賞を受賞)、「Nameless Poison〜黒衣の僧」(2009年初演。モスクワ・チェーホフ国際演劇祭と共同制作)に続くシリーズ3部作完結編は、演劇と舞踊の間に横たわる境界線や現代社会が直面する環境問題を、「水」という切り口で模索します。

※本作品は「開港都市にいがた 水と土の芸術祭2012」参加作品として7/27(金)〜30(月)、10/27(土)・28(日)、11/2(金)〜4(日)に新潟で凱旋公演を行います。

それは舞踊家を志す者なら誰もが焦がれる夢であり、憧れであり、大きな願いでもある。この才気溢れる作家たちを前に、若き彼らはどう対峙し、その世界観をいかに体現してみせるのか。

幕開けは、『火の鳥』からスタート。本作は昨年金森がNoism2のために創作したレパトリーであり、Noism2きっての代表作でもある。火の鳥から立ち上る冷たい炎に、少年の夢、黒衣の群れが抱える暗黒。金森の提示する物語は、決してファンタジックな結末に終始することはない。どこかに必ず裏切りがあり、問題の提起があり、ひと筋の光が見え隠れする。Noism2のメンバーは、果敢なまでにその渦に身を投げる。舞踊家と呼ぶにはまだあどけなく、荒削りな部分もあるかもしれない。だが無防備な魂は、全身全霊で舞台という間に立ち向かう。そして金森の深い眼差しに導かれ、彼らにしか成しえない一瞬の輝きを解き放つ。

第二部は、稲尾の新作『Gap』を披露。モノクロで描かれる『火の鳥』とは一転、そこには太陽と大地の気配が薫る。地平線を踏みしめて立つ、ありのままの肉体。彼らは時に歌うように叫び、腕を差し出し、存在を顕示する。無音のステージに自れを晒し、高揚するリズムを四肢で刻む。若き舞踊家にとっては、大変な難作だ。だが一方で、無垢な野



【Gap】より

心は作品に脈打つ熱き鼓動と共鳴し、剥き出しの風景を荒々しくもドラマティックに炙り出す。

彼らのひたむきな横顔は、さまざまに過去を喚起する。この三年で、研修生からメインカンパニーに昇格した者がいる。彼らはどんな想いで、かつての自分をみつめたのか。メインカンパニーのメンバーは、何を想って自らを追う視線を受け止めたのか。金森は、稲尾は、過ぎ去りし日とどう対面し、投影し、何をそこに託したのか。

未完成で、未知数で、何者でもない無名の情熱――。赤裸々な身体が示した、底知れぬ煌めき。それは観る者の胸を無邪気にふるわし、そして劇的な瞬間の軌跡を残した。

取材・文:小野寺悦子 撮影:村井勇



Noism1見世物小屋シリーズ第3弾  
「Nameless Hands〜人形の家」(再演・2010年)より



Noism1見世物小屋シリーズ第2弾  
「Nameless Poison〜黒衣の僧」(2009年)より

【日時】2012年6月29日(金) 19:00/30日(土)・7月1日(日) 17:00  
【会場】りゅーとびあスタジオB 【入場料】全席自由¥4,000(学生¥2,000)  
【発売日】一般4月21日(土)・会員4月14日(土)  
【演出振付】金森穰 (Noism芸術監督) 【出演】Noism1

私たちはNoismの活動を応援しています



活動支援のお願い

Noismでは引き続きレジデンシャル活動を支援して下さる企業および個人のスポンサーを募集しております。詳しくは<http://www.noism.jp>「活動支援」/りゅーとびあ事業課 (TEL.025-224-7000) までお問合せください。

# RYUTOPIA NAVIGATION 2012 SPRING / SUMMER

2012年春～夏のおすすめ公演をピックアップ。

公演情報の詳細は本誌折込のりゅうとびあカレンダーをご覧ください。

## スターン指揮で贈るモーツァルトとマーラー

第71回新潟定期演奏会 / 東京交響楽団  
■2012.5.27(日) 17:00開演 ■コンサートホール

東響の音楽監督ユベール・スターンが得意とするモーツァルトの交響曲。これまで新潟定期で演奏され好評を得た「ジュピター」「ブラハ」に続く今回は、喜びに満ちた「ハフナー」をお届けします。また後半にお届けするのは、声楽を取り入れたマーラーの交響曲「大地の歌」。中国の唐時代の詩をもとにした歌詞が、東洋風のメロディーに乗って情感豊かに演奏されます。歌手にはマーラー歌いとして数多くの演奏経験を持つドイツ出身のメゾ・ソプラノ レンメルトと、ハンガリーを代表するテノールのコバーチハズィを特別招聘。叙情的な歌声にご期待ください!



ユベール・スターン      ビルギット・レンメルト      イシュヴァン・コバーチハズィ

## 関西で“黄金コンビ”と話題騒然の広上&京響が登場!

京都市交響楽団  
■2012.4.5(木) 19:00開演 ■コンサートホール

欧米のメジャー・オーケストラで首席指揮者や音楽監督を歴任し、世界中から注目を集める広上淳一率いる京響が、満を持してりゅうとびあに登場します。お贈りするのドヴォルザークのスラブ舞曲第1番とヴァイオリン協奏曲、そしてリムスキー＝コルサコフの交響組曲「シェエラザード」という珠玉の名曲。ソリストには卓越した演奏と超絶技巧で人気のヴァイオリニスト、パヴェル・シュボルツルを迎えます。東京交響楽団の定期演奏会を普段聴いているオーケストラファンの方は、オーケストラの聴き比べをこの機会にぜひお楽しみください。



広上淳一      パヴェル・シュボルツル

## 世界が熱狂! 三ツ橋敬子が「新世界より」を指揮

三ツ橋敬子指揮  
スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団  
■2012.6.22(金) 19:00開演 ■コンサートホール

世界を舞台に活躍する情熱の指揮者三ツ橋敬子が、弦の国スラヴが誇るオーケストラを率いてりゅうとびあコンサートホールに登場! スメタナの「モルダウ」、チャイコフスキーのピアノ協奏曲第1番、ドヴォルザークの交響曲第9番「新世界より」という名曲づくしの黄金プログラムを披露します。ソリストはいま最も期待される若手ピアニストのひとり、山本貴志が務めます。



三ツ橋敬子      山本貴志

## 日本ヴァイオリン界の女王が奏でる円熟の響き

前橋汀子 デビュー50周年記念  
ヴァイオリンコンサート ※N-PAC mate会員優待コンサート  
■2012.7.7(土) 15:00開演 ■コンサートホール

日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、優雅さと円熟味にあふれる演奏で多くの聴衆を魅了してやまない前橋汀子。旧ソ連の国立レニングラード音楽院(現サンクトペテルブルク音楽院)に日本人として初めて留学して以来、ヴァイオリニストとして歩み続けてきた50周年を記念して、名曲の数々をお贈りします。七夕の午後、素敵なおとぎをお過ごしください。



前橋汀子

## 今世紀を担う若き才能による名曲プログラム

りゅうとびあ・プライム・クラシック1500  
Vol.11「ピアノ」津田裕也  
■2012.6.15(金) 19:00開演 ■コンサートホール

本格的なプログラムを2時間たっぷり聴ける人気シリーズに、2007年仙台国際音楽コンクールで第1位に輝いたピアニストの津田裕也が登場。3年前に、豊かな歌心と繊細なタッチ、そして重厚で揺ぎない構成力で新潟のクラシックファンを魅了したピアニストが、「剛」と「柔」の見事に調和した演奏で、ショパン、シューベルト、リストなどの珠玉のピアノ作品をお届けします。



津田裕也

## ナイロン100℃、2年ぶりのオリジナル新作が登場!

ナイロン100℃ 38th SESSION「百年の秘密」  
■2012.6.9(土) 17:00開演・6.10(日) 13:00開演 ■劇場

新潟でも好評を得た「2番目、或いは3番目」以来となるケラリーノ・サンドロヴィッチ(ナイロン100℃主宰)の書き下ろし新作は、二人の女性の物語。「友情」という言葉では語り尽くせない女性同士の複雑でデリケートな関係を、シリアス度もシニカル度も高めに描きます。主演の犬山イヌコと峯村リエのほか、みのすけ、大倉孝二など個性的なレギュラーメンバーに加え、客演には萩原聖人、山西惇、近藤フク、田島ゆみかを迎えます。



ケラリーノ・サンドロヴィッチ

U25シート、あります!  
25歳以下の方を対象に格安で鑑賞できる席をご用意しました。ぜひご利用ください!  
特別価格 ¥3,900 (エリア・枚数限定)  
※ご入場時に年齢の分かるものをご提示ください。  
※りゅうとびあのみでの取り扱いとなります。

## 白石加代子がハードボイルド小説を一気読み!

白石加代子「百物語」第三十夜<95話>  
■2012.7.5(木) 19:00開演 ■劇場

明治から現代の日本の作家の小説を中心に、「恐怖」というキーワードで選び、それを白石加代子が朗読する形で出発した「百物語」シリーズもいよいよ最終「99話」に向けカウントダウン。最新作は、ハードボイルド小説の金字塔といわれる大沢在昌「新宿鮫シリーズ」より「毒猿」が登場。手に汗握る、息もつかせぬ面白さを、白石加代子の卓越した語りでご覧ください。



白石加代子

## 注目の劇作家・演出家の話題作を200席限定の特設舞台で!

りゅうとびあNext Stage“NE/ST”(ネスト)第1弾  
ままごと「あゆみ」  
■2012.4.25(水) 19:00開演 ■劇場(特設舞台)

次世代を担う注目の若手劇団を紹介していくりゅうとびあ演劇新シリーズの第1弾は、今演劇界で最も注目を集める柴幸男の代表作。ある地方都市に生まれた一人の女性の一生を、8人の女優が「歩み」で表現します。劇場のステージ上に設けられる小劇場のような特設舞台にもご期待ください!



撮影:青木司

## 美川憲一が渾身で「生命」の尊厳を訴える朗読劇

リーディングドラマ「楢山節考」  
■2012.6.21(木) 14:00開演  
■能楽堂

「新潟ブルース」「さそり座の女」などの歌手としておなじみの美川憲一が、朗読劇に初挑戦。何もない空間の能舞台上、ヒューマンイズムの甘い要素を一切取り除いた近代文学の名作「楢山節考」を上演。美川憲一が自身の内面に向き合いながら「生命」の尊厳を訴えていきます。朗読後には「母を語る」というテーマで、美川憲一によるアフタートークも開催します。



美川憲一

## 古町芸妓総出演! 華やかに柳都新潟の舞

第二十四回ふるまちな新潟をどり  
■2012.6.17(日) 12:00・15:30開演  
■劇場

江戸時代に北前船が着く湊町として発展し、花街がつくられた新潟。全国屈指の花街として京都祇園と並び称された名声を支えてきたのは、全国に名だたる料亭と、なにより古町芸妓の質の高い芸といわれています。湊町新潟の情緒や歴史を感じさせる古町芸妓の磨き上げられた芸を、古町芸妓総出演の華やかな舞台でご覧ください。



振付・構成・指導/市山七十七世

## 1コイン・コンサートはおかげさまで10周年!



りゅうとびあ1コイン・コンサート2012 ~ランチタイム・コンサート~ ■コンサートホール

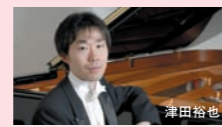
平日のランチタイムの1時間、たったの1コイン(¥500)で上質な生演奏を気軽に聴ける大人気の1コイン・コンサート。毎回テーマごとに様々なアーティストが登場して曲目解説を交えながら演奏するので、クラシックに詳しくない方も安心して楽しめます。2012年度は「箏・尺八」「オルガン」「ピアノ」「声楽」「ギター」「ロシア民謡」とバラエティ豊かな全6回のラインナップに加え、10周年を記念して秋に「全国1コイン・コンサート・グランプリ in NIIGATA」を開催。兵庫県立芸術文化センターと三重県文化会館でも開催されている「1コイン・コンサート」で特に人気のあるアーティストを招くほか、新潟の1コイン・ファンに大人気のカルテット・スピリタスや、世界で活躍する新潟市出身のチェリスト横坂源が登場予定です。どうぞご期待ください!

### 1コイン・コンサート 連続来場者ポイント・キャンペーン

2012年度に開催される全6回の1コイン・コンサートすべてにご来場いただいた方の中から抽選で30名様に、来年度(2013年度)「1コイン・コンサート回数券」をプレゼント。詳しくは会場配布される折込チラシをご覧ください。



片岡リサ 小林鈴純  
Vol.57「春の調べ“箏・尺八”」(4/7)  
出演:片岡リサ(箏・歌)、小林鈴純(尺八)



津田裕也  
Vol.59「豊かな歌心“ピアノ”」(6/15)  
出演:津田裕也(ピアノ)



大萩康司  
Vol.61「ロマンティックな音色“ギター”」(10/25)  
出演:大萩康司(ギター)



椎名雄一郎  
Vol.58「天上の響き“オルガン”」(5/31)  
出演:椎名雄一郎(オルガン)



高田正人 水戸見弥子  
Vol.60「魅惑の美声“声楽”」(9/26)  
出演:高田正人(テノール)、水戸見弥子(ピアノ)



カチューシャ  
Vol.62「哀愁を秘めた“ロシア民謡”」(11/24)  
出演:カチューシャ/エレナ・クリシュワ(ピアノ)、ナタリア・コンドラエワ(ビオラ)、ユーリ・V・イリン(オーボエ)、ワレンチナ・パンチェンコ(メゾソプラノ)

## 能、その豊かな世界

春の能楽鑑賞会(宝生流)  
■2012.6.9(土)【第一回】13:00【第二回】16:30開演 ■能楽堂



能「百万」

本格的な能・狂言を鑑賞できる「春の能楽鑑賞会」。第1回では、兄弟による親の敵討ちを芸を尽くして描いた能「放下僧(ほうかぞう)」と、人間国宝・三川泉の舞囃子「杜若(かきつばた)」を。また第2回では、宝生流の重鎮・高橋章による世阿弥作の能「百万」をご堪能いただけます。能が花開いた中世の雰囲気伝える作品です。その豊かな世界をお楽しみください。

春能プレ講座  
4月13日(金) 14:00~16:00  
¥500で能をおためし!  
能楽師のお話や実演を通じて、気軽に能楽に親しむことができる講座です。  
※詳しくはりゅうとびあカレンダーをご覧ください。

## 能楽の魅力味わえる人気講座

能楽基礎講座特別版「馬場あき子 能楽の愉しみ」<第一回>  
■2012.5.26(土) 14:00 ■能楽堂

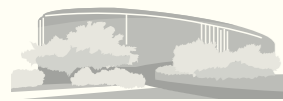


能「海人」

歌人・馬場あき子による知性とユーモアあふれる解説と喜多流能楽師・塩津哲生の実演が毎回大好評の能楽講座が今年もスタートします。第1回のテーマは、能「海人(あま)」。我が子の出世のために命を犠牲にした母の物語を描いた能を、歴史的・文学的背景を踏まえた深い知識と豊かな想像力で、馬場あき子が鮮やかに解き明かします。



馬場あき子      塩津哲生



RYUTOPIA et cetera



マルク・ガルニエ氏製作のオルガン



盛岡でいただいたホヤなどの郷土料理

### オルガン・インフォメーション

- りゅーとびあ・1コイン・コンサート「天上の響き“オルガン”」(5/31)
  - 【出演】椎名雄一郎(オルガン)
  - 2002年、「NDR(北ドイツ放送局)音楽賞国際オルガンコンクール」優勝の逸材が、りゅーとびあのグレンツィング・オルガンの魅力を多彩に演出!
  - ※公演情報の詳細は「りゅーとびあカレンダー」をご覧ください。

## 山本真希のオルガン世界紀行

文 山本 真希 (りゅーとびあ専属オルガニスト)

vol.8

### 岩手県盛岡市 ～盛岡市民文化ホールでの演奏～

岩手県中部に位置し自然環境の美しい町盛岡。雄大な岩手山がそびえ、清流の流れる盛岡は、故郷を愛した天才詩人、石川啄木や童話作家の宮沢賢治といった、多くの文人や芸術家達を生み出し、古くから高い文化を築き上げてきました。“啄木”のサインが添えられている盛岡駅すぐそばには、盛岡市民文化ホールがあります。大小2つの素晴らしいホールのうち、350席からなる小ホールに入ってまず目に飛び込んでくるのは、ステージいっぱいに広がるパイプオルガンです。フランスの名工マルク・ガルニエ氏による楽器ですが、その大きさのみならず、美しく細部にまでこだわった上品な外観もとても印象的なオルガンです。盛岡に設置されている楽器は、北ドイツの歴史的建造法に基づくバロック・スタイルのオルガンで、ルネッサンスからバロック時代のオルガン音楽の演奏に最も適したタイプの楽器です。スタイルが限定されている楽器は、演奏するレパートリーも自然と限定されてしまいますが、楽器と楽曲のスタイルが一致しているという事は何より演奏にふさわしいことであり、曲本来の姿がリアルに描き出される理想的な状態なのです。数年前にバッハを演奏させていただきましたが、暖かみのある艶やかなオルガンの音色が心地よく、客席からの和やかな雰囲気も伝わってきた幸せな時間でした。

昨年東北を襲った大震災では、幸い関係者の方々やホールにも大きな被害はなく、ホールは当時被災された方々の避難施設として機能したそうです。美しい東北、人々の平和な暮らしが戻ることを願って、現在でも町全体で復興に向けて様々な取り組みが行われています。

新潟ではこの冬、例年にない大雪にみまわれました。普段に増して雪国で生きることの厳しさを感じ、春を待ちこがれる気持ちも一層強かったです。日本の美しさを象徴する桜、この季節をまた新潟で迎えられること、活動していけることに心からの感謝を覚えます。東北、日本全体の明るい未来を願い、この春また新たな気持ちで歩んで行きたいと思えます。

**PROFILE** Yamamoto Maki  
大阪府出身。神戸女学院大学音楽学部、同専攻科卒業後渡独。ドイツのフライブルク、シュトゥットガルトでオルガンを学ぶ。第1回ドイツ・ランドゥスベルク国際オルガン・コンクール第3位。りゅーとびあ専属オルガニスト、大阪相愛大学オルガン科講師。新潟市在住。



## ぶらりFURUMACHI

文・イラスト：迫 一成 (hickory03travelers)

vol.8

### 「上古町にバスが!!」

毎年の事ですが、雪がたくさん降る冬の間は春が待ち遠しく「何回風邪をひくんだろう…」なんて弱音をはいている九州生まれの僕ですが、今年は冬も楽しめました。それは、雪が積もって大変だった2月12日に上古町で開催した「カミフルワークバザール」のおかげです。個性的な店を経営しているみなさんにお客様と交流するきっかけ作りとして店の中で様々な教室やワークショップなどを開催してもらいました。たとえばDr. 可児さんの「おいしいだし巻たまご作り」やキャンディバイキャンディさんの「フラワーバレンタイン」、hana\*kikuさんの「アロマハンドクリーム教室」、ワズスタイルさんの「かんたん着付け教室」、まちづくり学校さんの「上古町を点検するまち歩き」など幅広い内容を15店舗で開催しました。ヒッコリーでは手刷りのポストカードづくりと、紅茶とお酒と古本の市を。そしてなんと、新潟駅や新潟大学などから無料シャトルバスを運行し商店街を大小のバスが走り



ました。5、6年前からいつか実現したいことの1つだったので嬉しかったですし、見た人が驚いたり、にこにこしていたその顔が嬉しかったです。実際に通ってみるとバスの似合う通りでした。「街で予想しない事に遭遇する。」とてもドラマチックで楽しいことです。そういう事がよく起こる春になったらいいなと改めて思う今日この頃です。

**PROFILE** Sako Kazunari 1978年福岡県生まれ。2001年クワイエット集団hickory03travelers結成。「日常を楽しもう」のコンセプトに基づき、Tシャツ、雑貨などのデザイン・制作・販売を一貫して行う。その他、個展、アートイベントの企画・運営、商店街を面白くする活動など幅広くそして柔軟に活動中。  
4/6～23 春山登山2012開催

## RYUTOPIA Before? After?



りゅーとびあでのコンサートや舞台鑑賞の前後に立ち寄りたいたい“パートナーショップ”のお店をご紹介します。

### キャンディバイキャンディ

上古町にある小さな花屋。生花と造花を主に扱っています。一つ一つご希望に合わせて丁寧にお作りします。ブライダルのご相談やフラワーデザインのレッスンも好評です。



新潟市中央区古町通3番町657  
TEL 025-222-0810  
【営業時間】平日 11:00～19:00  
【休日】火曜日

### パートナーショップ特典 5%割引

パートナーショップとは?

りゅーとびあで開催された公演チケットが、りゅーとびあ友の会 N-PAC mate 会員証を提示すると、サービスをご利用いただけるお店です。現在47店舗が加入中! 詳細はりゅーとびあホームページでご確認ください。  
※公演によっては対象外のものもございます。



激動の時代、革新的でスピリチュアルな音楽潮流が、ロシアの大地から生まれた。19世紀から現代まで、ロシア音楽の変遷をたどる、驚きと感動に満ちた広大なパノラマ。前代未聞の「サクル・リュス(ロシアの祭典)」がやってくる!

## Le Sacre Russe

サクル・リュス

ラ・フォル・ジュルネ 新潟 2012  
NIIGATA  
プレ公演 4月22日(日)・26日(木)  
本公演 4月27日(金)～29日(日・祝)

### 今年はこれが外せない! 見どころ・聴きどころ♪

- 公演番号:214  
4/28(土) 18:00開演 全席指定 ¥2,000  
【出演】川久保昭紀(ヴァイオリン)、ムジカ・ヴァーヴァ、アレクサンドル・ルーディン(指揮)  
【曲目】チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 他  
世界3大ヴァイオリン協奏曲とは?…ベートーヴェン、メンデルスゾーン、そしてこの曲。モスクワのオケに対するは、2002年チャイコフスキーコンクール最高位の川久保昭紀。本場ロシアの味わいをたっぷり。
- 公演番号:241  
4/28(土) 11:15開演 全席指定 ¥1,500  
【出演】小山裕機(フルート)、大伏啓太(ピアノ)  
【曲目】プロコフィエフ:フルート・ソナタ 二長調 他  
小山裕機は新潟出身で第73回日本音楽コンクール第1位の逸材。プロコフィエフのフルート・ソナタは、公演番号223、242で演奏されるヴァイオリン版の原曲。これらと聴き比べするもLFJの醍醐味。
- 公演番号:323  
4/29(日) 15:00開演 全席指定 ¥1,500  
【出演】クレール・デゼール(ピアノ)  
【曲目】ムソルグスキー:展覧会の絵、スクリャーピン:練習曲 嬰二短調「悲槍」 他  
LFJの顔、クレール・デゼールが登場。スクリャーピンの練習曲は、公演番号322のコロベニコフとの聴き比べが絶妙。ムソルグスキーといえば「展覧会の絵」といわれるほど人気のある作品。チケットは早めの確保が必要です。
- 公演番号:341 “0才からのコンサート”  
4/29(日) 10:00開演 全席指定 ¥1,500  
【出演】テレム・カルテット ※すべて編曲版  
【曲目】チャイコフスキー:煙突のそばのチャイコフスキー・ブダシキン:コンチェルト・グロソ短調 他  
LFJ名物「0才からのコンサート」。珍しいロシア民族楽器バンド。巨大な三角の弦楽器コントラバラライカ、アコーディオン似のバヤンなどを駆使して、魅惑の小品をどうぞ! 少しでも泣いても嬉しいでも大丈夫。それがLFJの醍醐味!

全38公演の情報はHPまたはチラシでチェック!!

### チケット好評発売中!

りゅーとびあ2階LFJ特設チケットボックス(11時～19時)、チケットぴあ、ローソンチケット、イープラス、JTBエンタメチケット、ヤマハ新潟店ほか 詳しくはHPへ

LFJ 新潟 検索 <http://lfjn.jp>

お問い合わせ ラ・フォル・ジュルネ新潟「熱狂の日」音楽実行委員会事務局(新潟市文化政策課内) TEL 025-226-2563 FAX 025-230-0450 lfjn@ryutopia.or.jp



## エフゲニ・ボジャノフ ピアノ・リサイタル

佐渡権指揮ベルリン・ドイツ交響楽団2011で鮮烈のデビューを果たしたボジャノフ、リサイタルデビュー!あの感動を再び!!

2012年6月7日(木) 19:00開演(18:30開場)  
りゅーとびあ コンサートホール  
全席指定 3,800円(税込)  
チケット好評発売中  
■主催:TeNYテレビ新潟

※未就学児の入場はご遠慮ください。  
※お買い上げいただいたチケットの変更・キャンセルはできません。



## アカデミー・オブ・ハワイアン・アーツ

孤高のクムフラ マーク・ケアライ・ホオマルが戻ってくる!! 「これこそがフラだ」という新作とともに!!

2012年6月27日(水) 18:30開演(18:00開場)  
新潟県民会館  
S席 8,000円(税込)  
A席 7,000円(税込)  
チケット好評発売中  
■主催:TeNYテレビ新潟

※未就学児の入場はご遠慮ください。  
※お買い上げいただいたチケットの変更・キャンセルはできません。

電話予約・お問合せ [TeNYチケット専用ダイヤル] (平日9:30～18:00)

TEL 025-281-8000

<http://www.teny.co.jp/>

詳しくは、TeNYのホームページ「イベント情報」をチェック!!



携帯電話からチケット予約ができます。今すぐアクセス!!  
※CNプレイガイドのサイトにつながります。

## Mary Blair スタジオアール原画展

人生の選択、母のしごと。  
「イツ・ア・スモール・ワールド」のデザインを手がけ、ディズニー・スタジオで活躍した女性アーティスト



2012年4月28日(土) 7月8日(日)  
新潟県立万代島美術館

〒950-0078  
新潟市中央区万代島5-1(朱鷺メッセ内万代島ビル5F)  
お問合せ TEL.025-290-6655

【休 日】5月7日(月)、5月21日(月)、6月4日(月)、6月18日(月)  
【開館時間】10:00～18:00 ※観覧券の販売は17:30まで

一般 1,000円(800円) 大学・高校生 800円(600円) 中学・小学生 無料

前売券 800円(一般のみ) ※前売券の販売期間は4月27日(金)まで。

※( )内は有料20名以上の団体料金。  
※障害者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料です。受付でご提示ください。  
■主催:新潟県立万代島美術館、TeNYテレビ新潟、メアリー・ブリア原画展新潟展実行委員会



©The nieces of Mary Blair

